

「日本と世界が出会うまち・堺 2019」プロジェクト 実施要項

1. 事業目的

堺は、古代よりアジアとの国際交流で発展し、15世紀から17世紀にかけては、日明貿易、琉球貿易、南蛮貿易、朱印船貿易などで繁栄し、「日本のベニス」と呼ばれた歴史を持ちます。このような輝かしい国際交流の歴史を有する本市について、次世代を担う若者が学習し、研究発表することは、本市が誇る豊かな歴史文化に対する理解を深めるとともに、多文化共生の心を育み、ひいてはアジアをはじめとした世界各地との新たな架け橋となる人材育成を図ることに繋がります。

また、大阪大学や高等学校等の教育機関と堺市博物館が連携する「博学連携」の堺モデルとして、若者に堺の歴史文化はもとより、日本や世界の歴史についても学び・理解する楽しさを体感してもらう貴重な機会を提供する事業であります。加えて、当館の魅力を発信する上で、さらには堺の歴史文化を活かした都市魅力の創造の点でも有益な取り組みであると考えられることから、これらの目的を達成するため、平成31年度においても継続して当プロジェクトを実施するものです。

2. 事業内容

高校生等を主な対象として、公募形式（公募要領は別紙1のとおり）により各高等学校のグループで堺の国際交流の歴史等に関するテーマを研究し、その成果を研究発表会で披露します。

○「日本と世界が出会うまち・堺 2019」研究発表会

日 時：令和元年11月17日（日） 午後2時～午後6時30分

場 所：堺市立東文化会館メインホール

3. 実施計画

別紙2のとおり

4. 主 催

堺市（主管：堺市博物館）、大阪大学（主管：大阪大学歴史教育研究会）

5. 後 援

大阪府教育委員会（予定）

6. 協 力

堺ユネスコ協会

（堺ユネスコ協会賞の授与および開催運営協力）

「日本と世界が出会うまち・堺 2019」プロジェクト研究会

（プロジェクトの趣旨に賛同していただいた高校教員で構成。開催運営協力）

高大連携歴史教育研究会